

令和8年度海老名市予算の概要

未来へ躍進、つながるまち海老名

予算規模

() 内は対前年度比

◆**予算総額** 931億5,400万円 (40億4,600万円、4.5%増)

◆**一般会計** 617億1,100万円 (23億8,200万円、4.0%増)

◆**特別会計** 262億5,800万円 (13億4,100万円、5.4%増)

- ・国民健康保険事業特別会計 119億1,600万円 (2億6,100万円、2.2%増)
- ・介護保険事業特別会計 112億7,300万円 (7億2,200万円、6.8%増)
- ・後期高齢者医療事業特別会計 30億5,800万円 (3億5,800万円、13.2%増)
- ・公共用地先行取得事業特別会計 1,100万円 (増減なし)

◆**企業会計** 51億8,500万円 (3億2,200万円、6.6%増)

- ・公共下水道事業会計 51億8,500万円 (3億2,200万円、6.6%増)

予算総額、一般会計ともに **5年連続の増額で、過去最大**となりました。

歳入 (一般会計)

() 内は対前年度比

○**市税** 283億8,800万円 (11億200万円、4.0%増)

- ・個人市民税 114億9,400万円 (10億2,600万円、9.8%増)
- ・法人市民税 15億6,900万円 (△2億7,500万円、14.9%減)
- ・固定資産税 123億8,200万円 (2億7,500万円、2.3%増)

○**地方譲与税及び各種交付金** 54億9,800万円 (6億1,400万円、12.6%増)

○**基金繰入金** 10億3,000万円 (△3億5,600万円、25.7%減)

○**市債** 52億4,700万円 (7億9,900万円、18.0%増)

歳出 (一般会計)

() 内は対前年度比

○**義務的経費** 313億3,800万円 (21億800万円、7.2%増)

- ・人件費: 102億3,200万円 (8億5,400万円、9.1%増)
- ・扶助費: 182億2,800万円 (13億1,600万円、7.8%増)
- ・公債費: 28億7,700万円 (△6,100万円、2.1%減)

○**普通建設事業費** 76億6,000万円 (△4,800万円、0.6%減)

主要事業の概要

より豊かで魅力あるまちを目指し「未来へ躍進」するため、築いてきた「つながり」を大切に、まちづくりの着実な進展と生活基盤の充実に向けて令和8年度予算を「未来へ躍進、つながるまち海老名」として編成しました。

充実して暮らせるまち



■ 自治会支援の充実 4,700万円 〈新規〉

「海老名市自治会支援宣言～つながりで地域を元気に～」に基づいて各種支援制度を拡充し、自治会の負担軽減、自治会への加入促進及び自治会活動の活性化を図ります。

■ (仮称) 文化交流拠点施設の整備 1億900万円 《継続費》

市民が集い、楽しめる場として、地域文化の発展と世代を超えた交流の核となる施設を目指し、(仮称)文化交流拠点施設を整備します。



(仮称)文化交流拠点施設 イメージ

■ (仮称) 河原口高水敷スポーツ・コミュニティ広場の整備 6億1,600万円 《継続費》

市民ニーズに対応したスポーツ施設の充実と多目的に利用できるレクリエーション空間の創出を目的とした、スポーツとコミュニティの拠点となる施設を整備します。



(仮称)河原口高水敷スポーツ・コミュニティ広場 整備計画図

健やかに暮らせるまち



■ 公私連携型保育所の整備 260万円 〈新規〉

待機児童の解消に向け、えびなこどもセンターの敷地内に、本市2園目となる公私連携型保育所を整備します。(令和9年4月開所予定)

■ わかば会館の大規模改修 1億5,000万円 〈新規〉 《継続費》

障がい児の増加に伴う福祉サービスのニーズに応えるため、わかば会館を「障がい児の拠点施設」として再編成し、大規模改修を実施します。



わかば会館

公私連携型保育所 整備予定地

にぎわいがあり自然に優しいまち



■ 新たなシンボルの選定 100万円 〈新規〉

自然(植物等)の重要性に対する意識の醸成を図るため、市の木「ツゲ」、市の花「サツキ」に次ぎ、自然環境推進の象徴となる新たなシンボルを選定します。

■ 多量排出事業所訪問指導の強化 100万円 〈新規〉

多量排出事業所に対する訪問指導に民間事業者の知見を活用し、事業系ごみの減量化を推進します。



市の木 「ツゲ」

市の花 「サツキ」

多量排出事業所訪問指導イメージ

便利で快適に暮らせるまち



■ 中新田丸田地区土地区画整理事業の推進 18億4,000万円

中新田丸田地区は、令和6年3月に土地区画整理組合設立が認可され、同年7月から組合による造成工事に着手しました。令和8年度は、補助金等により組合を支援するとともに、市施工により、地区内の近隣公園や主要道路等を整備します。



中新田丸田地区完成イメージ

■ 住宅政策に係る支援制度の充実 7,300万円 〈新規〉

民間賃貸住宅ストックを有効活用するため、改修費用や家賃低廉化等の補助を行い、住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給を促進します。また、定住促進や空き家発生抑制を図るため、各種支援制度を継続します。



豊かな学びを育むまち



■ 今泉小学校・中学校の増築校舎の整備

13億1,500万円 〈新規〉 《継続費》

海老名駅西口地区の人口増により、教室数の不足が見込まれるため、増築校舎を整備します。(令和9年度の供用開始予定)



今泉小学校増築校舎イメージ

■ 教材費無償化 及び 野外活動・修学旅行への補助の拡充 2億2,100万円

全児童生徒を対象とした教材費無償化及び野外活動・修学旅行への補助を拡充し、保護者負担の軽減を図ります。

■ 夏休み中の小学校体育館の開放 80万円 〈新規〉

夏休み中の子どもが空調の効いた屋内で、安心して遊べる場を提供するため、3か所(北部、中部、南部の各地域で1校ずつ)の小学校体育館を試行的に開放します。



体育館利用イメージ



学校教材



安全で安心して暮らせるまち



■ 市民(要配慮者)参加型の広域避難訓練の実施 130万円 〈新規〉

災害協定に基づき、市民(要配慮者)参加型の避難訓練を実施し、大規模災害時における要配慮者の広域避難体制の構築を図ります。

消防指令センターイメージ



■ 消防通信指令システム 及び 消防救急デジタル無線設備の更新 3億3,000万円 《継続費》

三市消防指令センターについて、現状の3市(海老名市、座間市、綾瀬市)から大和市を加えた4市での共同運用とし、新しい消防通信指令システム及び消防救急デジタル無線設備の運用を開始します。(令和8年4月共同運用開始予定)

■ 消防車両の更新 1億2,900万円 〈新規〉

災害対応力及び救急体制の維持・強化を図るため、老朽化している指揮車、消防支援車及び高規格救急車を更新します。



消防支援車イメージ

高規格救急車イメージ

かがやきを創造するまち



■ 本庁舎増築棟の整備 3,300万円 〈新規〉

執務スペース不足の解消や窓口の視認性向上を図るため、本庁舎敷地に増築棟を整備します。(令和10年度供用開始予定)



執務室イメージ

本庁舎増築棟整備予定地



■ 行政文書の電子化 990万円 〈新規〉

行政文書の電子化を進め、災害時にも速やかに業務を再開できる体制を整えるとともに、保管スペースやコストの削減を図ります。



新たな発見ができるまち



■ 情報発信手法の充実 40万円 〈新規〉

オリジナル紙袋等を作成し、海老名の魅力を市内外へ効果的に発信します。また、より多くの方にわかりやすく情報が伝わるよう、各種SNS等を活用し、情報発信手法の充実を図ります。



オリジナル紙袋イメージ



市制施行55周年記念事業

◆ 記念式典 480万円

市制施行55周年を記念し、市民とともに記念式典を開催します。



過去の式典の様子

◆ えびな市民まつりにおける花火5,500発打ち上げ 1,800万円

市制施行55周年を祝い、えびな市民まつりにおいて花火を盛大に打ち上げます。



えびな市民まつり花火

◆ 八代目尾上菊五郎氏による歌舞伎舞踊公演 2,100万円

◆ 大相撲海老名場所の開催 220万円

市制施行55周年記念事業と位置づけたイベントを開催し、伝統文化やスポーツについて市民に幅広く興味・関心を持ってもらう機会を創出します。



八代目尾上菊五郎氏

◆ (仮) ゴーゴーシニアカラオケ・健康麻雀大会 580万円

市制施行55周年記念事業と位置づけた、シニアカラオケ大会と健康麻雀大会を開催し、シニア層の健康増進と社会参加を促進します。



文化財グッズ イメージ

◆ 文化財グッズ作成 180万円

市制施行55周年を記念し、文化財ピンバッジと相模国分寺跡の復元クリアフォルダを作成・販売します。

市債及び基金残高の状況

○令和8年度の市債残高は460億3,000万円（前年度比27億8,200万円の増）、基金残高は87億5,300万円（前年度比1,400万円の減）となる見込みです。

（単位：千円）

区分	令和6年度末	令和7年度末	増減額	令和8年度末	増減額
市債残高	38,673,039	43,247,888	4,574,849	46,030,172	2,782,284
一般会計	27,935,094	32,578,078	4,642,984	35,314,256	2,736,178
特別会計	87,178	76,352	△10,826	65,504	△10,848
企業会計	10,650,767	10,593,458	△57,309	10,650,412	56,954
基金残高	9,034,270	8,767,145	△267,125	8,752,953	△14,192
財政調整基金	2,965,970	2,490,394	△475,576	2,565,667	75,273
新まちづくり基金	1,453,053	1,225,055	△227,998	1,014,537	△210,518
公共施設等あんしん基金	3,014,908	3,562,326	547,418	3,567,684	5,358
その他基金	1,600,339	1,489,370	△110,969	1,605,065	115,695

注：特別会計で管理する基金は除いています。

お問い合わせ先

海老名市 財務部 企画財政課
 電話 046-235-8453（直通）
 F A X 046-233-9118
 E-Mail zaisei@city.ebina.kanagawa.jp